

<設備名称> リアルタイムPCRシステム

<管理担当者> 秋田大学 教育文化学部
地域科学課程 准教授 池本 敦

<設備構成>

名称	型番	
1. リアルタイムPCR装置本体	TP910	TP960(AB,AC)
2. 制御用PC装置		



<測定原理・その他の詳細>

DNAを増幅する手法であるPCR法における増幅過程を蛍光でリアルタイムに検出することで、DNAを定量することができる装置である。細胞における遺伝子発現解析の他に、SNPsタイピング、遺伝子組み換え食品の検査、ウイルスや病原菌の検出、導入遺伝子のコピー数の解析などさまざまな用途に応用することが可能である。

<使用料> 150円/時

<設置場所>

秋田大学
ベンチャーインキュベーションセンター 204研究室

<使用例> 天然資源から有用物質を検出・スクリーニング汚染微生物検出検査など。未利用もしくは廃棄されている天然資源から有用物質を検出・スクリーニングするため、遺伝子及びその発現を定量解析するために使用。